

中国ジェイアールバス(株) 健康経営宣言

中国ジェイアールバスは、従業員一人ひとりの心身の健康こそ大切な「財産」であり、『明るく元気よく』生き活きと能力を発揮できることが、会社の発展そして従業員自身の幸せにもつながると考えています。

1988年の会社発足以来、人間性尊重の立場に立って取り組んできた、健康の保持・増進活動をさらに前進させ、会社・労働組合・従業員とその家族が一体となり、ジェイアールグループ健康保険組合とも連携しながら、健康づくりを推進していきます。

重点項目

私たちは、「安全・安心で高品質な輸送サービス」を提供し続けるには、従業員の心身の健康が欠かせないとの認識のもと、代表取締役社長を責任者とし、以下の重点項目を定めて取り組みを推進します。

- 1 健康診断受診およびその結果に基づくフォローアップをベースとしつつ、「病気の未然防止」および「生活習慣の改善」に積極的に取り組みます。
- 2 こころの健康問題の特性を踏まえ、関係者に対する教育研修・情報提供の充実を図るほか、仕事と家庭の両立への取り組みを推進することで、メンタルヘルスケアが適切かつ有効に実施されるよう努めます。
- 3 職場における労災発生リスク低減を図るため、安全教育やリスクアセスメントなどの危険予知活動を強化します。
- 4 脳血管疾患や感染症など、安全・安心で安定したバス運行を阻害しかねない疾病の予防に向け、会社を挙げた取り組みを行います。

2018年4月17日

中国ジェイアールバス株式会社

【健康づくり責任者】

代表取締役社長 前田 昌裕

「健康経営宣言」の重点4項目別の取り組み事項一覧

テーマ	既存の取り組み事項（継続）	2018年度の新たな取り組み事項
1 からだの健康	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断の100%受診 ・要医療判定者等、紹介状に基づくフォローアップ ・JR健保と連携した特定保健指導の実施 ・人間ドックの受診意欲 ・健康セミナー（腰痛・睡眠）の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●「生活習慣改善」の切り口で、望ましい運動習慣を持つ社員比率を高める方策実施（JR健保イベントと連携しつつ当社独自に健康づくり機運を醸成） 【実施中】ウォーキングイベント『めいぷるんカップ』開催
2 こころの健康	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレスチェックの実施（ほぼ100%受検） ・過重労働面談の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●管理者を対象とした教育の企画と実施（メンタルヘルス全般およびハラスメント防止） ●休業者の職場復帰支援プログラム制度化
3 作業環境改善 （労災防止）	<ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生委員会の場を活用したリスクアセスメントの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●整備業務を中心に、具体的な危害防止基準の確立と本社・箇所間の情報共有の場を新設
4 当社独自の 健康リスク対応	<ul style="list-style-type: none"> ・SAS（睡眠時無呼吸症候群）対策 ・インフルエンザ予防接種の意欲 	<ul style="list-style-type: none"> ●脳血管疾患対策として、リスクの高い対象者を優先しつつ多くの社員に受診機会を確保する形での「脳健診」の仕組みを整備